

平成27年第4回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

## 1 小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業の研究指定について

まず始めに、小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業の研究指定についてありますが、北海道教育委員会の新規事業として、道内の高校14校と、市町村の小・中学校36校が10月7日付けで指定され、石狩管内では、北広島西高校、西の里小学校及び西の里中学校が指定を受けたところであります。

本事業は、地域の未来を担う人材を育成するため、小中高の12年間を見通した体系的なキャリア教育に取り組むとともに、家庭生活の大切さや地域で子どもを育てることの意義について学習するものであります。

今後、北広島西高校が中心となり、本市で取り組む夢ノートを活用しながら、3年間の研究指定期間でキャリア教育の全体計画を策定するとともに、地域の特性や教育資源を生かした様々な事業に取り組んでいくこととしております。

## 2 カナダ・サスカトゥーン市への相互派遣交流事業について

次に、カナダ・サスカトゥーン市への相互派遣交流事業についてであります。10月8日から16日までの9日間の行程で、異文化への理解と国際感覚を持った人材を育てることを目的として、高校生12名を派遣いたしました。

派遣団員は、サスカトゥーン市内の高校での交流やホームステイを通して、多くのことを学び、友情を育むなど、人生における貴重な体験をしたものと考えております。

さらに、関係の皆様は25年という長きにわたる交流に対し、感謝の意を伝えるため、市長が直接、サスカトゥーン市への訪問を行ったところであります。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。